

東京YWCA市民ボランティア研修

外国ルーツの子どもたちへの日本語支援を学ぶ やる気を引き出す工夫



外国ルーツの子どもたちが、日本で生活する中で、どんな支援を受けているのでしょうか。日本語のそのものの特徴やゼロからの学び方を知り、学校の勉強などにつなげていく取り組み例を聞きながら、どんなサポートが大切か、考えてみましょう。

日程 2023年 9月9日、16日、30日、
すべて 土曜日 14時～16時

場所 東京 YWCA 武蔵野センター（地図は裏面をご覧ください）

オンライン（当日視聴のみ）※ワークなどの参加はできませんのでご注意ください

対象 日本語・学習支援者、関心のある方、「いちごの部屋」支援ボランティア

参加費 各回一般 500円 いちごの部屋ボランティア 無料

定員 各回20名

申込方法 ホームページの申込フォーム、または下記Eメールにお名前、ご連絡先（電話番号）をお送りください。

講師 大久保由貴子さん、野崎斐子さん



イベントページ&申込み

日にち	テーマ
9/9 (土)	日本語支援とは 子どもと学び 子どもから学ぶ
9/16 (土)	ゼロからの日本語支援 やる気につなげるために
9/30 (土)	教科支援を考える 日本語学習からどう教科支援につなげるか

●主催・申込先● 公益財団法人東京YWCA 青少年育成事業部

武蔵野センター 〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町 4-9-28

e-mail: musashino@tokyo.ywca.or.jp Tel.0422-27-5871

休館：日～火曜日、第1金曜日 ※8月のお休みはホームページをご覧ください。



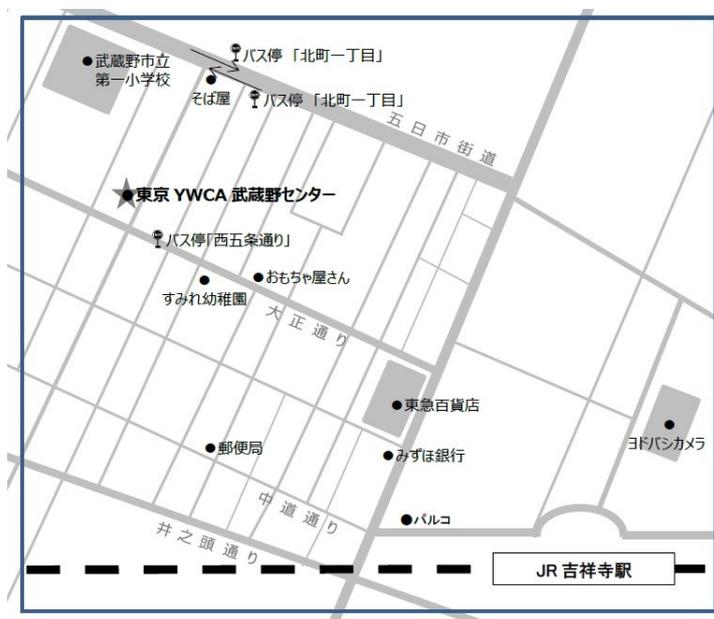
新型コロナウイルス感染下における
外国にルーツがある人々への支援活動応援助成

講師プロフィール

大久保 由貴子 元いちごの部屋ボランティア、武蔵野市帰国・外国人教育相談室 登録日本語指導員
アルグ「月刊日本語」掲載『生活漢字 204』M I A 漢字グループで作成

野崎 斐子 元いちごの部屋ボランティア、武蔵野市帰国・外国人教育相談室 登録日本語指導員
平成3年～12年武蔵野市教育委員会帰国・外国人教育相談室日本語指導プロジェクト担当
スリーエーネットワーク「かんたん漢字」1年～3年 教材開発グループで作成・出版
東京外国語大学「在日ブラジル人児童のための教材」1年～3年 作成

会場:東京 YWCA 武蔵野センター 武蔵野市吉祥寺本町 4-9-28
吉祥寺駅から徒歩 15 分



東京YWCA 日本語・学習支援「いちごの部屋」

日本語・学習支援「いちごの部屋」では、親が日本語を母語としない子どもとその保護者を対象に、支援ボランティアが 1 人ひとりのニーズに合わせて日本語や学校の勉強の支援をしています。※満員によりお受けできないことがあります。

活動日:木曜日 オンライン 16:30~18:00 / 対面 17:00~18:30・18:30~20:00

土曜日 オンライン・対面 10:30~12:00

❀ 支援ボランティア募集 ❀

「いちごの部屋」では、一緒に活動する支援ボランティアを募集しています。活動に興味のある方には、まず説明会にご参加いただいております。ぜひお問い合わせください。

YWCAとは

YWCA(ワイ・ダブリュ・シー・エー/Young Women's Christian Association)は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際 NGO です。

1855年英国で始まり、今では日本を含む100以上の国・地域で活動しています。